

株式会社イーオン

株式会社イーオン、7 月 10 日(木)より企業向けにカスタマイズ可能な タスクベースのビジネス英語コース「Business Matrix」を提供開始

英会話教室を運営する株式会社イーオン（本社：東京都新宿区、代表取締役社長：重野卓、以下「イーオン」）は、7 月 10 日（木）より企業向けにビジネス英語コース「Business Matrix」を新たに提供開始いたします。

本コースは「General Business」「Human Relations」「Products and Services」「Meetings and Negotiations」の 4 つのテーマを置き、その中に「セールスプレゼンテーションの作成と実施」「イベントの企画」「会議のスケジュール設定」など、業界を問わず業務上必要となる 24 のタスクを設定しています。受講者は、このレッスンを通じて実際の仕事で活用できる実用的な英語に加え、ディスカッション、問題解決、チームワークといったビジネスコミュニケーションスキルを習得します。

また、本コースの特徴である「カスタマイズ」は、レッスン内容だけでなくレッスンスタイルにも適用されます。

- ・プライベートレッスンから最大 10 名までのグループレッスン
- ・オンラインまたは各企業様のオフィスでの対面レッスン
- ・3 ヶ月または 6 ヶ月のプログラム（標準期間は 6 ヶ月でレッスンは通常週 1 回、60 分または 90 分）
- ・コースの長さや頻度、時間を調整し、必要に応じて短縮プログラムやより頻繁なレッスンが選択可能。
- ・テーマ、タスクから自社に必要なレッスンを選択することが可能

更に今回、本コース用に新たに教材を開発いたしました。これまで法人英語研修の教材として「業界別ビジネス英会話シリーズ」「シーン別ビジネス英会話シリーズ」を独自開発してまいりましたが、今回はタスクベースのアプローチに適した教材といたしました。

イーオンは夢に向かってチャレンジするすべての人の語学力向上を全力でサポートしてまいります。

■背景

イーオンは、これまで 4,000 社以上の企業や機関で提供してきた英語研修を通じ、企業にて英語力向上を経営課題と位置づけ、基礎知識習得のための標準的なビジネス英語コースだけでなく、的確なソリューションが求められることが増えてまいりました。背景としては、ビジネスがグローバル化するにつれ従来の海外市場へ進出するだけでなく、海外企業との連携、日本にしながら海外との取引が増える、インバウンド需要への対応などその領域も多岐に渡るようになってきたことがあります。

また、対社外との課題だけでなく、近年では外国人従業員や海外支店の増加に伴い、意思疎通が十分に図れず、誤解や認識のずれによる時間のロス増加への対応として、社内での外国人従業員との英語による円滑なコミュニケーションなど、各企業にて英語を必要とするケースが増えていることがあります。

そのため、企業の具体的な課題を特定し、それらの課題に特化したレッスンを 24 のタスクの組み合わせでカスタマイズする本コースの提供を開始することといたしました。

■コース概要

	【6ヶ月コース（標準）】	【3ヶ月・週2コース】	【フレキシブル】
回数	全24回	全24回	応相談
時間	1レッスン60分または90分	1レッスン60分または90分	応相談
頻度	週1回	週2回	応相談
定員	最大10名／クラス		
提供方法	Zoomでのオンラインまたはクライアントのオフィスでの対面レッスン (Zoomでのオンライン受講にかかる通信費用は、企業様または生徒様のご負担となります。)		
講師	イーオン外国人講師または日本人講師		

【24レッスン構成】

General Business		
G1	Self- Introductions	Introduce yourself and make small talk.
G2	My Company	Present and answer questions about your company.
G3	Welcoming Visitors	Welcome foreign visitors to your office.
G4	Telephoning	Make and take a business call.
G5	Directions	Give directions in your company facilities.
G6	Scheduling	Schedule and reschedule a meeting.
G7	My Job	Present and answer questions about your work.
G8	New Project	Propose a new project.
G9	Project Report	Report on a project's progress.
Human Relations		
H1	Interview	Conduct an interview with a foreign candidate.
H2	Job Offers	Make an unofficial and follow up job offer.
H3	Training	Orient and train a new employee.
H4	Performance	Give feedback to an employee.
H5	Miscommunication	Troubleshoot misunderstandings with coworkers.
Products and Services		
P1	Product Demo	Present your company's product or service.
P2	Product Issues	Troubleshooting issues with your product or service.
P3	Complaints	Handle complaints about your product or service.
P4	Improvements	Discuss improving a product or service.
P5	New Offering	Notify a client about a change in your product offering.
Meetings and Negotiations		
M1	Morning Meeting	Have a morning meeting with your team.
M2	Emergency Meeting	Discuss an urgent issue.
M3	Online Meeting	Resolve technical issues during a meeting.
M4	Facilitation	Lead a meeting with your team.
M5	Win-Win	Negotiate with a partner to reach a win-win solution

■教材概要

①業界を問わず共通テーマの設定

「General Business」「Human Relations」「Products and Services」「Meetings and Negotiations」の4テーマ設定

②タスクベースを基本

受講生が実際に英語で達成すべき具体的なビジネスタスクを設定しています。これらのタスクは、職場で英語を使用する社員が直面する可能性の高い業務や課題を反映しています。

例：自社紹介、プロジェクトの説明、自社商品やサービスの説明、会議のスケジュール調整、会議のファシリテーション etc.

③プレタスク

タスクに取り組む前に、必要な文法や表現を学習するため、なんとか伝わる英語から脱却し、ビジネスにおいて正確でTPOに合わせたコミュニケーション力が身につきます。

【イーオンの法人事業について】

イーオンでは企業様及び各種教育機関様向けの研修プログラムを提供しています。企業様向けでは業界・職種で英語や中国語など外国語を使うシーンも異なる為、それぞれの課題解決に向けた最適な研修プランの提案を行っています。英語研修の導入実績はこれまでに日本全国において 4,000 社を超えています。

また各種教育機関様向けには、主に「教員向け研修プラン」と「生徒向け研修プラン」として英語研修を提供しています。昨今の学校における英語教育では、知識の習得だけではなくコミュニケーション能力を育成することがこれまで以上に求められています。長年にわたり、コミュニケーションのための英語指導を外国人講師と日本人講師の両軸で行なってきた独自のノウハウで、各種教育機関様の研修をサポートしています。

- ◆イーオン法人向け英語研修 HP : <https://www.aeonet.co.jp/business/>
- ◆イーオン企業・団体向け英語研修 HP : <https://www.aeonet.co.jp/business/company/>
- ◆イーオン学校・教育機関向け英語研修 HP : <https://www.aeonet.co.jp/business/education/>

【イーオンについて】

イーオンは 1973 年に創業以来、語学教育を通してお客様の人生を豊かにし、「世界との言葉の壁を取り払い、全ての人がグローバルに活躍できるようサポートすること」を理念としています。

これまで 50 年以上培った学習メソッドで、大人から子どもまで英語・中国語のレッスンを提供。「知識の習得」と「実践トレーニング」の両輪により、学習者が苦手を克服しながらコミュニケーション力を高め、日常会話やビジネスで使える会話力の習得、また資格取得に関してもサポートを行っています。

2018 年からは KDDI グループとなり、イーオンのノウハウと KDDI グループの情報通信技術を掛け合わせた EdTech を推進。通学・オンライン・AI による会話アプリなど様々な手段を組み合わせ、生徒様のレベルや学習スタイルに合った最も上達効果の高い学習方法を提供しています。

- ◆イーオン公式 HP : <https://www.aeonet.co.jp/>